

# 希 望 坂 (北中だより)

第7号 令和2年7月28日

みやき町立北茂安中学校 校長 森田 直樹

## 学校教育目標

「知性・感性・耐性」を  
自らたかめる生徒の育成

〒849-0113 みやき町大字東尾 4435

TEL: 0942-89-2008 Fax: 89-2079



## ◇三養基・神埼地区中学校総合体育大会と代替県大会◇



大雨で延期になった選手推戴式を7月13日(月)に行いました。どの選手も真剣な面持ちで臨んでおり、特にコロナ禍の今年は、大会にかけの思いがひとしおであることを感じました。

校長の激励の言葉の後、陸上競技部の田中佑果さんが心のこもった選手宣誓を力強く行ってくれました。木下教諭からは、「この大会が開かれることに感謝したい。そして、大会が開催できるように新しい生活様式で耐えてきた生徒のみなさんにも感謝したい。存分に力を出し切ってほしい。」との話がありました。

校長の激励の言葉では、以下のような話をしました。

「最近特に気になっているスポーツ選手がいます。それは競泳の池江璃花子選手です。去年7月の時点で個人とリレーを含め16種目で日本記録を保持していた池江選手のことは皆さん知っていると思います。池江選手は白血病にかかり 10 か月に及ぶ入院を余儀なくされました。本人を含め誰もが東京オリンピックでの華々しい活躍を期待していただけに、地獄に叩き落とされたようなショックだったのだと思います。

12月に退院した彼女のドキュメンタリーを先日テレビで見ました。抗がん剤治療は本当につらいものだったようです。その後406日ぶりに彼女はプールに入りました。かつて肩・腕・背中・脇腹・脚に隆々としてあった筋肉はすっかり削げ落ちてしまっていました。しかし、プールで彼女ははとでも嬉しそうでした。

また、彼女はかつらをかぶっていました。抗がん剤治療で髪の毛が抜けたからです。でもかつらを脱いだ姿を、あえて彼女は見せました。そして、『この自分に誇りを持っています。』と話しています。彼女は、東京の次のパリ・オリンピックを目標に据えて再始動しています。

私たちは池江選手から、『どんなに困難なことがあってもあきらめないこと』の意味を学ぶことができます。

皆さんも、これまでの努力に誇りを持ち、『耐性』すなわち粘り強さとたくましさをもって、ベストを尽くし充実した大会にしてきてください。健闘を祈ります。」

### <大会結果(表彰)>

#### SAGA2020 県中学生水泳競技大会

女子 100m 平泳ぎ 2 位 200m 平泳ぎ 2 位 橋本美花  
女子 100m 背泳ぎ 2 位 200m 背泳ぎ 2 位 中嶋夕璃菜  
女子 200m 個人メドレー 3 位 50m 自由形 3 位 藤村琴海  
男子 200m 平泳ぎ 3 位 北村歩夢

#### 第66回全日本中学校通信陸上競技佐賀大会

共通男子 200m 2 位 奥田弘太 7 位 古賀優祈  
共通女子 100m ハードル 5 位 三宮和依

#### 三養基・神埼地区中学校総合体育大会

- ・バレーボール競技 女子 準優勝
- ・剣道競技 男子団体 準優勝 個人 3 位 森健多 弓翔太
- ・バスケットボール競技 男子 3 位
- ・サッカー競技 3 位 ・卓球競技 女子団体 3 位



入賞しなかった競技でも、最後まであきらめず、懸命にプレーする姿が多く見られました。共に戦った仲間との絆は生涯の宝物となると思います。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

## ◇不審者対応避難訓練◇

7月8日(水)に、不審者対応の避難訓練を行いました。鳥栖警察署の方が不審者に扮しての防犯と生徒避難の訓練でした。

職員の不審者への対応では、声掛けから「さすまた」を使った訓練まで、とても緊迫感と臨場感がありました。対応の仕方についてのご指導もいただき、大変ためになりました。



生徒は職員の指示に従って迅速に避難ができていました。体育館では、鳥栖警察署生活安全課岡本様と東尾交番の水口所長及び野口様から不審者対応や防犯についてのお話を頂きました。

「とっさの時は声が出ない場合もあるので、防犯ブザーを携帯するように」とアドバイスがありました。小学生の時には携帯していた防犯ブザーですが、中学生になって携帯する生徒が少ないようです。ご家庭でもご指導ください。

## ◇2年「職業人に学ぶ」講座◇

例年2年生は夏に「職場体験学習」を行い、働くことの意義や価値を、身をもって感じてくる機会をもっていました。しかし、今年度は新型コロナウイルスのため、体験ができなくなりました。

その代替りの学習として、講師をお招きしての「職業人に学ぶ」講座を開催することとなりました。

お迎えした講師の先生は、以下の通りです。

<第1回 7月14日(火)>

- ・花農家 小林慎侑 氏 (小林園芸)
- ・消防士 畑 洋則 氏 (西消防署)
- ・看護師 武田七重 氏 (JICA 九州)

<第2回 7月21日(火)>

- ・設備工 平尾昌晃 氏 (ヒラオシステム)
- ・元自衛官 宮原則好 氏 (本校用務員)
- ・保育士 轟 真実 氏 (松若幼稚園)

生徒からは、「その仕事のために、中学時代にどんな勉強をしていましたか。」「その仕事をしていたよかったことは何ですか。」「苦労したことを教えてください。」などの質問が活発になされて、大変有意義な講座となりました。

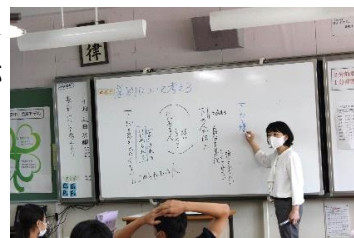


## ◇授業にお邪魔◇

7月22日(水)の2年生人権・同和教育を拝見しました。本校では、毎年2年生の社会科で江戸時代の「さまざまな身分と暮らし」を学ぶ機会に合わせ、道徳でも人権にかかわる授業を行っています。今回は、永田教諭が中心となって2つの授業が仕組みられました。

社会の授業では、武士・百姓・町人以外に、皮革産業、防犯、芸能などの仕事に携わる身分があったことを学んでいました。その身分の人々は高い技術をもち重要な仕事をしていましたが、住む場所や服装などが規制されており、それにより差別意識が強まったと教科書に記述されています。

道徳の授業では、「自分以下」を求める心を題材としていました。なぜ「自分以下」を求めてしまうのかという問いに、生徒は「自分は大丈夫と安心したいから」「ばかにされたくないから」「自分はすごいと思いたいから」などという答えが寄せられ、それらの思いが差別意識につながっていくことについて考えを深めていました。



## ◇1年「白石焼を学ぶ」◇

今年も1年生の総合的な学習では、郷土の焼き物である白石焼について学び、作陶体験を行っています。講師は昨年に引き続き「裕翠窯」の鮎川裕樹先生です。白石焼の歴史や特徴について学んだあと、手びねりでの作陶を行っています。

今年も個性豊かな作品ができるものと、楽しみにしています。



## ◇民生・児童委員会から◇

卒業生への胸花や朝の見守り活動などで、日頃よりお世話になっている民生委員・児童委員の皆様から、緊急時の備えにと、マスクを寄贈して頂きました。大事に使いたいと思います。ありがとうございました。



## ◆◆今後の予定◆◆

|             |              |
|-------------|--------------|
| 29日 体育大会結団式 | 8月1日 夏季休業    |
| 30日 2年内科検診  | 17日 第2学期始業式  |
| 31日 第1学期終業式 | 22日 PTA 除草作業 |